



ち☆ネット!

「顔の見える地域連携」を目指した多職種での情報交換と学びの会
それが、地域医療ネットワークの会です!

2022年6月21日 第41回 地域医療ネットワークの会

茶話会開催いたし☑

～ちょっとした会話をきっかけに新たなつながり(連携)をつくりませんか～

COVID19感染拡大を契機にオンライン会議が増え、会議前後に世間話をするのがめっきり減っている昨今に「ちょっとした話から本音の対話」の機会をつくるため茶話会を行いました。お互いの仕事や日頃感じていること、気になっていることについて語り合いました。今回もZOOM開催し、30施設60名が参加しました。

総合司会	地域医療ネットワークの会世話人	聖マリアンナ医科大学病院	丹下 みつる
開会の挨拶	地域医療ネットワークの会世話人	聖マリアンナ医科大学病院 呼吸器内科	井上 健男

◆茶話会：20分/回で2回グループ編成をして開催 (1グループ：4～5人×11グループ)

全体共有

今回は、地域医療ネットワークの会では初めて「茶話会」を開催しました。COVID-19の流行以前は、会議や会合、研修会等の帰りに、出会えた人とちょっとお茶をして、情報交換や悩みの共有など人と人が対面でつながる機会が多くありました。しかしCOVID-19感染拡大後は、WEB社会の発展とも相まって、会議や研修会等はWEB開催が主流となり、顔は合いませんが、ちょっとした話をするタイミングが得られないことも多くあるため、今回は人と人との交流(つながり)を大切にできるように構成しました。



オープニングでは、参加者(希望者)が作成した事業所や施設の紹介スライドを流しました。それぞれの事業所の特徴やスタッフの活動写真が掲載され、地域で活躍されている姿を見ることができました。そしてどんな方と今日は出会えるのか、ワクワクしました。茶話会は計2回行われました。ブレイクアウトルームに招待されると「緑茶」「さんぴん茶」「ジャスミン茶」等、各グループに「お茶名」がついていました。初めて会う方、顔見知りの方、それぞれではあったと思いますが、「お茶名」から話が広がったり、日頃の活動や趣味、感じることなど様々な話題で交流していました。ZOOMも以前に比べ慣れてきましたが、「表示名の変更」や「ミュート解除」等、まだまだ声をかけてもらえないとできない操作もありますが、お互いのフォローで技術習得をしながら、会に参加することができたのではないかと思います。

終了後のアンケートより「多職種の方と交流できて良かった」、「ざっくばらんに雑談ができました」、「新しい事業所の方と知り合うことができました」という感想や「テーマが決まっていなかったので、何を話してよいのか迷いました」「もっとグループで話ができる時間が欲しかった」等のご意見を頂きました。今回は「茶話会」を通して、新たな出会いと仲間を作ることができました。そして様々な語らいの中から新しいエネルギーも頂きました。明日の活力につなげていきたいと思っています。

